

第3種下水道技術検定用

第50回

振替払込請求書兼受領証及びご利用明細票貼付欄

この部分に試験手数料 **9,200円**の振替払込請求書兼受領証の原本（写し不可）を糊付けすること
 「振替払込請求書兼受領証」原本の返還を希望する場合は、返信用封筒（84円切手を貼付した定形封筒）及び「振替払込請求書兼受領証」原本返還希望の旨を記したメモを同封すること

検定手数料の納付方法（受験案内を参照して下さい）
 郵便局に備付けの郵便振替払込用紙を用いて下記口座に振り込んでください「振替払込請求書兼受領証」（ATM利用の場合は「ご利用明細票」）を受け取り、その原本を本欄に貼ってください

《手数料振込先》
 加入者名 日本下水道事業団研修センター
 口座番号 00160-2-80617

第50回下水道技術検定受検申込書

日本下水道事業団 理事長 殿

関係書類を添付の上、受検を申し込みます

		令和 6 年 月 日		受検番号		※（記入しないでください）		
検定区分	第3種技術検定							
試験地	都・市						整理番号	※
氏名	(フリガナ)							
	(姓)				(名)			
生年月日	3 昭和	年	月	日	性別		本籍地	
	4 平成				1 男	2 女	(都道府県名)	都道府県 (外国籍の方は国籍を記入)
住所	(郵便番号)			(フリガナ)				
	□□□□ - □□□□			都道		市		区
				府県		郡		町村
	(町名・番地)				(建物名・部屋番号等)			
電話番号	() -			Eメール				

太線で囲まれた欄に全て記入してください。なお、※欄は記入しないでください
 住所欄は、郵便物を確実に受取れる住所を記載してください

※以下は、合格者名簿及び統計資料の作成に使用するもので、受検資格及び検定の可否とは、一切関係ありません。必ずご記入願います

勤務先（会社名）	名								学歴	(次ページ記入要領により該当する番号に○を付ける)									主な職務内容	1 下水道の計画又は設計に関する業務				
	称	(部課名等)								1 2 3 4 5 6 7 8 9										2 下水道施設の建設工事に関する業務				
	所在地	□□□□ - □□□□			都道府県					職業	1 国家公務員（独立行政法人等を含む） 2 地方公務員 3 下水道公社職員 4 下水道の設計会社員（事業主を含む） 5 下水道処理施設の維持管理会社員（事業主を含む） 6 下水道管路施設の維持管理会社員（事業主を含む） 7 建設会社員（事業主を含む） 8 3～7以外の会社員 9 学生 10 その他									3 下水道施設の維持管理に関する業務				
	電話番号	() -									4 その他				受検回数					1 初回 2 2回目 3 3回目 4 その他				

(記入にあたっては、受験案内及び申込書次頁をお読みください)

※この申込書に記載された個人情報は、下水道技術検定の実施及び管理に関する事務以外では一切使用いたしません

※この用紙は送付する必要はありません。

記 入 心 得

1. 記載事項に不備があると受検が無効となる場合があります。
2. 申込書の記入は、必ず受検申込者自身が行ってください。
3. ※印欄を除くすべての欄にもれなく記入してください。
4. 住所欄には、受験票及び合格通知書を受取る住所を記入してください。
5. 電話番号欄には、日中に連絡できる電話を記入してください。
6. 記入にはすべて黒のボールペンを用い、ていねいに書いてください。
7. 数字は算用数字で書き、該当する文字、数字は○で囲んでください。

学 歴 欄 の 記 入 要 領

受検申込み時現在における最終学歴(卒業又は修了したもの。)について、次の中から対応する番号を選び、表面の学歴欄の該当する番号に○を付けてください。

- ア. 大学院修了者(博士又は修士課程)
 - a 博士課程の修了者で、下水道工学、衛生工学又は相当課程の単位を修めた者…… 1
 - b a以外の者…… 6
- イ. 大学卒業者(旧制大学を含む)
 - c 土木工学科、衛生工学科又は相当課程の卒業者で
 - ・ 下水道工学の学科を修めた者…… 2
 - ・ 下水道工学以外の学科を修めた者…… 3
 - d c以外の者…… 6
- ウ. 短期大学又は高等専門学校(旧制専門学校を含む)卒業者
 - e 土木科又は相当課程の卒業者…… 4
 - f e以外の者…… 7
- エ. 高等学校又は旧制中学卒業者
 - g 土木科又は相当課程の卒業者…… 5
 - h g以外の者…… 8
- オ. ア～エに該当しない者…… 9